改訂版：追加募集版

赤：更新

2025 年度（令和 7 年度）
修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）**【支援要項】**

【目的】　グローバルに活躍できるイノベーティブな人材育成を目指すために開講する「修士海外研究開発実践科目」を履修し、3 カ月（以上）の期間、海外の大学・研究機関・企業（研究所）等において修士研究テーマに関連したリサーチ・インターンシップを行う修士課程学生を支援する。

【支援内容】　70 万円を上限に旅費（国内外の交通費及び滞在費）を支援する。

【支援対象学生等】

1. 対象学生：修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）を履修する日本人修士学生
   ※本プログラムにおける日本人とは、日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者を指す。
2. 支援人数：1 人 70 万円を上限に、年間合計最大 10 名までを支援する。
3. 応募の条件
   - 3.1 学業・人物とも優秀な者
   - 3.2 派遣先におけるリサーチ・インターンシップに十分な語学能力があること
   - 3.3 指導教員及び保証人（父母等）の了承を得ること
   - 3.4 派遣先で積極的に研究開発を推進し、また、語学のレベルアップに取り組む意欲のあること
   - 3.5 派遣先から渡航費及び滞在費の支援を受けないこと
   - 3.6 日本学生支援機構（JASSO）トビタテ！留学 JAPAN 及びその他の給与型海外留学支援奨学金の奨学生でないこと

4. 申込方法等
   【募集方法】随時受付
   【申込締切】募集定員 10 名に達し次第、締切
   【提出書類】様式 2：支援申請書
   　　　　　　様式 3：実施見積り書
   【提出方法・提出先】　原本持参のうえ学務課教育交流係へ提出すること

   ※応募人数が多数の場合など、必要に応じ書類選考・面接を行う。なお、選考にあたっては、学部 4 年生次に海外実務訓練を行っていない者を優先する。

【その他】

1. 旅費は、滞在先の宿舎（寮またはアパート等）の状況により、減額調整を行うことがあること。

以上

様式２

2025年度　修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）
支　援　申　請　書

年　　月　　日

長岡技術科学大学長　殿

　私は、修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）の支援を希望するので、以下のとおり申請いたします。

分野・学年	工学分野　第　　学年	学籍番号	
ふりがな 氏　名			
生年月日	年　　月　　日	性別	男　・　女
連絡先番号（携帯電話又は自宅）			
連絡先 E-mail			
英語の語学力	実用英語検定試験（　　　級）　TOEIC（　　　点） TOEFL（　　　点）　その他（　　　　　）		

【支援希望理由】（500字程度）